

レファレンス協同データベース事業フォーラム
「レファ協にデジタル情報資源を活用しよう
～ローカルからグローバルまで」
開催のお知らせ（2/17）

国立国会図書館は、全国の図書館に寄せられた質問と回答の記録など、調べ物に役立つ情報を収録した「レファレンス協同データベース」（レファ協）を運営し、インターネット上で公開しています。

近年、デジタル情報資源（インターネットを通じてアクセスできる情報）をめぐる環境の進歩は目覚ましく、図書館等による地域資料を含めた資料のデジタル化も進んでいます。こうした情報資源の調査への適切な活用をめざし、今年度の事業フォーラムを開催します。特徴的なデジタル情報資源を運用する図書館の担当者が、その活用例を紹介した後、パネルディスカッションを行います。生涯学習や郷土史研究、国際機関の情報を利用した調査研究などにご関心をお持ちの方のご来場をお待ちしております。



昨年度のフォーラムの様子



国立国会図書館関西館

日 時：平成29年2月17日（金）13時～17時45分
会 場：国立国会図書館関西館 大会議室（京都府相楽郡精華町精華台8-1-3）
参加費：無料
参加対象：レファレンス協同データベース事業に関心をお持ちの方
（一般の方のご参加も歓迎いたします。）
申込方法：下記にて開催要項をご確認の上、お申込みください。
http://crd.ndl.go.jp/jp/library/forum_13.html

お問合せ先

国立国会図書館 関西館 図書館協力課 協力ネットワーク係

Tel：0774-98-1475（直通） / Fax：0774-94-9117 / E-Mail：info-crd@ndl.go.jp

プログラム

国立国会図書館報告

「調べもので活用！国立国会図書館デジタルコレクション／図書館向けデジタル化資料送信サービス」

国立国会図書館関西館 電子図書館課 課長補佐 辰巳公一

事例報告

1. 新聞記事文庫について

神戸大学附属図書館 情報管理課 課長補佐 菊池一長 氏

2. 北摂アーカイブスについて

豊中市立高川図書館長 西口光夫 氏

3. 北方資料デジタル・ライブラリーについて

北海道立図書館 北方資料課 主査 海藤久仁子 氏

4. 国際機関等のサイトについて

日本貿易振興機構アジア経済研究所図書館 研究情報レファレンス課
坂井華奈子 氏

平成 28 年度レファレンス協同データベース事業報告

国立国会図書館関西館 図書館協力課 協力ネットワーク係

パネルディスカッション

「レファ協にデジタル情報資源を活用しよう ～ローカルからグローバルまで」

パネリスト：事例報告者 4 氏

コーディネーター：羽衣国際大学 人間生活学部 准教授 谷本達哉 氏

○取材について

フォーラムの取材で来館される場合は、事前にご連絡くださいますようお願いいたします。

